

市川市市民活動団体支援金交付申請書

2015年2月6日

市川市長

団体名 行徳郷土文化懇話会
代表者名 田中 愛子
所在地 市川市本行徳 26-8
電話 047 (357) 8787

市川市市民活動団体支援金の交付を受けたいので、市川市納税者等が選択する市民活動団体への支援に関する条例第5条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1. 事業の名称 「市民を対象とした、行徳・浦安三十三観音札所めぐりと郷土文化サロンの開催」事業
2. 事業の概要 4月～5月にかけて、行徳・浦安三十三観音札所めぐりを3回に分けて実施します。札所寺院の歴史、見どころなどのセミナーや、ご住職の講話等も盛り込みます。
また、寺院を会場とした郷土文化サロンを開催します。
3. 事業費総額 488,460 円
4. 交付申請額 218,460 円
5. 添付書類
 - (1) 団体概要調書 (様式第2号)
 - (2) 規約、会則、定款等の写し
 - (3) 市川市市民活動団体支援金申請事業計画書 (様式第3号)
 - (4) 市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書 (様式第4号)
 - (5) 団体の事業報告書、収支決算書の写し (直近のもの) 等の市長が必要と認める書類



団体概要調査書

1 団体の概要

団体名	行徳郷土文化懇話会		
市内事務所の所在地	〒272-0103 市川市本行徳 26-8 田中方		
	【 専用事務所 ・ <u>住居と兼用</u> ・ その他 () 】		
	電話	047 (357) 8787	FAX 047 (357) 8787
主たる事務所の所在地	同上		
代表者氏名及び役員氏名	【代表者氏名】 田中 愛子		
	【役員氏名】 書ききれない場合は、別紙に記入の上添付してください。		
	役職	氏名	住所
連絡責任者 ※ この申請について問い合わせをしたときに対応できる方			
主な活動地域	<p>※ 該当する□にチェックしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 国府台 [国府台]</p> <p><input type="checkbox"/> 国分 [北国分、中国分、堀之内、稲越町、東国分、国分]</p> <p><input type="checkbox"/> 曾谷 [曾谷]</p> <p><input type="checkbox"/> 大柏 [大町、大野町、南大野、柏井町、奉面町]</p> <p><input type="checkbox"/> 宮久保・下貝塚 [宮久保、下貝塚]</p> <p><input type="checkbox"/> 市川第一 [市川、市川南3、4丁目、真間1丁目]</p> <p><input type="checkbox"/> 市川第二 [市川南1、2、5丁目、新田、平田、大洲、大和田、稲荷木、東大和田]</p> <p><input type="checkbox"/> 真間 [真間2~5丁目]</p> <p><input type="checkbox"/> 菅野・須和田 [菅野、須和田、東菅野]</p> <p><input type="checkbox"/> 八幡 [八幡、南八幡]</p> <p><input type="checkbox"/> 市川東部 [北方町、本北方、若宮、北方、中山、鬼越、高石神、鬼高]</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 信篤・二俣 [田尻、高谷、原木、二俣、二俣新町、高谷新町]</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 行徳 [河原、妙典、下妙典、下新宿、本行徳、本塩、関ヶ島、伊勢宿、富浜、末広、塩焼、宝、幸]</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 南行徳 [押切、湊、行徳駅前、入船、日之出、湊新田、香取、欠真間、福栄、南行徳、相之川、新浜、塩浜、広尾、島尻、新井]</p> <p><input type="checkbox"/> 市内全域</p>		

活動の分野	主分野 (1つ)	6	その他 分野	
設立年月日	1979年7月15日		会員数	11名(2015年1月現在)
ホームページ			E-mail	aiko-8787-jyouyatou@docomo.ne.jp
会報等の発行	有 (回 発行) ・ <input checked="" type="radio"/> 無			
団体の活動目的 ※ 団体の活動目的を簡潔明瞭に記入してください。	<p>行徳地域の文化・歴史を伝承し、郷土愛を育てる</p> <p>(注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動(不特定かつ多数のもの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。)」のことが定められていますか。(<input checked="" type="radio"/> はい ・ いいえ)</p>			
主な事業内容	<p>行徳・浦安三十三観音札所めぐり 行徳地域の各小学校「行徳の歴史を学ぶ」授業の出張講師 行徳の歴史講話会 寺院を会場とした郷土文化サロンの開催</p>			
これまでの主な活動実績 ※ 団体の主たる取組を簡潔明瞭に記入してください。	<p>昭和59年4月に行徳・浦安三十三観音札所めぐりを復活させ、以後29年にわたり毎年開催してきました。</p>			
団体の特徴、アピールをしたいこと等	<p>設立時からの会員が多く、皆郷土の歴史・文化に対して造形が深い人たちばかりです。長年にわたって「行徳・浦安三十三観音札所めぐり」を全員ボランティアで続けてきた成果が実り、昨年全国紙でも大きく取り上げられました。以来、「札所めぐり」の問い合わせが多数寄せられるようになりました。今年には参加者がかなり増えそうなので、当イベントのお手伝いをしていただけるボランティアを募集中です。</p>			
補助金等	<input type="checkbox"/> 有 (名称:) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無			

2 活動計画書 (2015年4月1日から2016年3月31日まで)

事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数 (延べ)	受益対象者の範囲及び予定人数 (延べ)	事業費の予算額(千円)
市民を対象とした 行徳・浦安三十三 観音札所めぐり	行徳・浦安・原木中山にある33の観音札所を3回に分けて巡る	2015年・ 4月・5月	行徳浦安 旧道周辺 および 原木中山	45人	250人	184
市民を対象とした 行徳の郷土文化サ ロン	寺院住職による 行徳の歴史講話と市 川在住の音楽家によ るコンサート	2015年 10月 2016年 2月	法善寺 (本塩)	20人	100人	304
小計				65人(a)	350人(b)	488

(2) その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数 (延べ)	受益対象者の範囲及び予定人数 (延べ)	事業費の予算額(千円)
役員会	年4回の定例会	4月・5月 12月・3月		36人	36人	0
小計				36人(d)	36人(e)	0(f)

合計	(a)+(d)=(g) 101人	(b)+(e)=(h) 386人	(c)+(f)=(i) 488
----	---------------------	---------------------	--------------------

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(g) 64%	(b)/(h) 90%	(c)/(i) 100%
---	----------------	----------------	-----------------

3 収支予算書 (2015年4月1日から2016年3月31日まで)

(1) 収入の部

単位:円

科目	金額	説明 (積算等)
1 会費収入	45,000円	年会費 (5,000円×9名)
2 事業収入	225,000円	
参加費収入	225,000円	300円×250名 (延べ人数) 75,000円 1500円×100名 (延べ人数) 150,000円
3 補助金収入	218,460円	
市補助金	218,460円	
4 寄附金収入	0円	
5 その他収入	0円	
6 前年度繰越金	0円	
収入合計	488,460円	

(2) 支出の部

単位:円

科目	金額	説明 (積算等)
1 支援対象事業	488,460円	様式第4号の支出合計と同額を記載します。
2 事業費		
小計		
小計		
小計		
支出合計	488,460円	

市川市市民活動団体支援金申請事業計画書

<p>事業の名称</p>	<p>「市民を対象とした行徳・浦安三十三観音札所めぐりと、郷土文化サロンの開催」事業</p>	
<p>目的及び効果</p>	<p>(目的) 昭和59年から続いている恒例行事「行徳・浦安三十三観音札所めぐり」の更なる普及と次世代への継承。また、寺院で「郷土文化サロン」を開催し、行徳の文化・歴史に触れる機会を増やし、郷土文化の継承を図る。</p> <p>(効果) 札所めぐりは、歩いて回ることにより、身近に市川の文化・歴史を感じられると好評。市川の年中行事として定着。最近、とみに問い合わせが増えてきた。2015年2月1日に行った「郷土文化サロン」は、60人近くの人が集まり、大盛況だった。</p>	
<p>事業内容</p>	<p>主な対象者</p>	<p>市川市在住の老若男女</p>
	<p>実施期間</p>	<p>①2015年4月～5月 ②2015年10月、2016年2月</p>
	<p>実施場所</p>	<p>①行徳・浦安の旧道周辺および、原木中山 ②法善寺(行徳)</p>
	<p>内容</p>	<p>①行徳・浦安等の歴史・文化の話、寺院住職による講話等を交えながら、「行徳・浦安三十三観音札所めぐり」を実施する ②住職及び、専門家による郷土史のお話と地元音楽家によるコンサート</p>
<p>事業スケジュール 別紙添付可</p>	<p>時期(月)</p> <p>2015年 3月</p> <p>4月</p> <p>4月</p> <p>5月</p> <p>10月</p> <p>2016年 2月</p>	<p>内容</p> <p>行徳・浦安三十三観音札所めぐり 札所めぐり資料作成、下見</p> <p>第1回目/行徳地区12寺を巡る ※出発前に12寺の見どころ、歴史を講師が説明(以下同)</p> <p>第2回目/南行徳・浦安地区12寺を巡る</p> <p>第3回目/江戸川以北5寺を巡る</p> <p>「郷土文化サロン」</p> <p>「郷土文化サロン」</p>

<p>広報計画・方法</p>	<p>※ 広く市民の参加を呼びかけるための具体的な広報計画等を記載してください。</p> <p><input type="checkbox"/> インターネットを活用し情報発信を行う。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> フリーペーパーへの掲載を行う。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 広報いちかわ（市民の広場）に掲載する。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他 （読売新聞千葉版に掲載予定）</p>						
<p>新規事業、継続事業の別</p>	<p>※ 申請事業について、該当する□にチェックしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> ① 市民活動団体支援金の交付申請をするのは初めてである。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 以前に市民活動団体支援金の交付申請をしたことがある。</p> <p>②に該当した場合、記入してください。</p> <table border="1" data-bbox="491 651 1382 779"> <thead> <tr> <th>今回の交付申請額 (a)</th> <th>前回の届出総額 (b)</th> <th>差額 (a)-(b)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>218,460 円</td> <td>70,820 119,520 円</td> <td>147,640 98,940 円</td> </tr> </tbody> </table> <p><改善点・変更点></p> <p>前回の申請事業からの改善点、変更点等を記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 札所めぐりの参加者を増やすため、積極的に広報を行う。あわせて「市川案内人の会」に協力をいただき、同行ボランティア要員を増やす。 ・ 寺院を会場にして行った、住職の講話と、市川市在住の音楽家とのコラボがとても好評だったので、年2回の定期イベントとする ・ 協力会員・新会員を募る 	今回の交付申請額 (a)	前回の届出総額 (b)	差額 (a)-(b)	218,460 円	70,820 119,520 円	147,640 98,940 円
今回の交付申請額 (a)	前回の届出総額 (b)	差額 (a)-(b)					
218,460 円	70,820 119,520 円	147,640 98,940 円					

市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書

事業の名称：「市民を対象とした、行徳・浦安三十三観音札所めぐりと行徳の歴史講話会」事業

1 【収入】 (単位：円)

項目	金額	説明 (積算等)
会費収入	45,000 円	団体の本会計より充当
事業収入	225,000 円	
補助金収入	218,460 円	市川市市民活動団体支援金
寄附金収入	0 円	
	0 円	
合計	488,460 円	

2 【支出】 (単位：円)

項目	金額	説明 (積算等)
報償費	136,320 円	札所めぐり/謝礼 (寺院：1080 円×29 寺、講師：5000 円×2 回) 郷土文化サロン/謝礼 (講師：10000 円×2 回、音楽家 15000 円×5 名)
交通費	5,000 円	寺院への挨拶、コース下見、車での移送代
消耗品費	5,000 円	参加者のリボン、文具、雑費
印刷製本費	278,640 円	札所めぐり資料代 (A4) 60 円×300 部×1.08=19,440 円 札所めぐり参加者募集チラシ (A4) 7.4 円×10000 部×1.08=79920 円 郷土文化サロンチラシ (A4) 7.4 円×10000 部×2 回×1.08=159,840 円 " 資料代 120 円×150 部×1.08=19440 円
通信運搬費	5,000 円	29 寺へ案内書郵送、参加者への電話連絡
原材料費		
食糧費	52,500 円	ボランティア弁当代 500 円×65 人=32500 円 文化サロン参加者へのお菓子 200 円×100 人=20000 円
備品購入費		
保険料	6,000 円	3 日間の行事参加者に係る傷害保険代
その他		

合 計	488,460 円	

3 その他

交付決定額が交付申請額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(はい) ・ いいえ)

備考 支援金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に支援決定事業収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

行徳郷土文化懇話会会則

第1条 本会は、行徳地域の文化・歴史を伝承し、イベントやセミナーを通して地域住民の郷土愛を育むことを目的とする。

第2条 本会は、行徳郷土文化懇話会と称する。

第3条 本会は、第1条の目的を達成するために次の事業を行う。

- ①行徳・浦安三十三観音札所めぐり
- ②行徳の歴史を伝える講演会の開催
- ③「行徳今昔展」写真展示会
- ④寺のまち回遊展・五カ町の祭礼等の協力
- ⑤市川市史編さんへの協力
- ⑥その他、本会の目的達成に必要な事業

第4条 本会は、正会員と賛助会員により構成する。会員は善良で我欲なき人とする。

- (1) 本会の趣旨、目的に賛同するものをもって正会員とする。
- (2) 本会の趣旨、目的に賛同する企業・団体をもって賛助会員とする。

第5条 本会に入会または退会するものは、所定の届出を書面で事務局に提出し、役員会の承認を得るものとする。

第6条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 1名
- (3) 理事 若干名
- (4) 会計 1名
- (5) 監事 1名

第7条 役員会は、前条の役員をもって構成し必要に応じて会長が招集する。役員は、必要があるときは、会長に対して役員会を招集するよう請求できる。

第8条 役員職務は、次のとおりとする。

- (1) 会長は、本会を代表し会務を総括する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し会長に事故があるときは、その職務を代行する。

行徳郷文化懇話会 事業報告書

平成26年4月1日～平成27年2月1日

■4月1日 定例会

「行徳・浦安三十三観音札所めぐり」の内容確認、役割分担

■4月・5月 行徳・浦安三十三観音札所めぐり 開催

4月6日(日) 第1回目 札所1番～21番めぐり(行徳)

4月20日(日) 第2回目 札所22番～33番めぐり(南行徳・浦安)

5月11日(日) 第3回目 稲荷木、高谷、二俣、船橋法典方面札所めぐり

■5月24日(土) 定例会

札所めぐり参加者アンケート報告、反省会、会計報告

■12月13日(土) 定例会

「郷土文化サロン」開催についての検討(内容、日時、講師等)

※平成27年2月1日開催。インド音楽演奏家依頼

■平成27年1月10日(土) 定例会

郷土文化サロンのタイムスケジュール、役割分担

平成27年度の事業計画、札所めぐりの日程・内容検討

2月6日「市川市市民活動団体支援金申請事業」に申請

■平成27年2月1日(日) 「郷土文化サロン」開催

行徳郷土文化懇話会 平成26年度収支決算書

平成26年4月1日～平成27年2月1日

■収入

項目	単価	数量	料金	
市川市市民活動団体支援金			¥70,820	
33カ所札所めぐり参加費	300	70	¥21,000	300円×70名
ご朱印帳販売	300	4	¥1,200	300円×4冊
郷土文化サロン参加費	1500	46	¥69,000	1500円×46名
年会費	5000	9	¥45,000	5000円×9名
計			¥207,020	

■支出

項目	単価	数量	料金	
33カ所札所めぐりチラシ印刷代	10800	1	¥10,800	10円×1000部×1.08=10,800
33カ所札所めぐり資料代	6480	1	¥6,480	60円×100部×1.08=6,480
寺院へのお礼・お菓子代	34050	1	¥34,050	
33カ所札所めぐり説明 講師代	5000	3	¥15,000	5000円×3回
33カ所札所めぐり ガソリン代	10000	1	¥10,000	
保険代	5000	1	¥5,000	
ボランティア弁当代	500	20	¥10,000	500円×20名
寺院案内切手代	2378	1	¥2,378	82円×29寺
郷土文化サロン チラシ印刷代	43200	1	¥43,200	40円×1000部×1.08=46200
演奏家(3名)謝礼	10000	3	¥30,000	
歴史講話講師代・会場費	10000	1	¥10,000	
菓子代	200	60	¥12,000	200円×60名
行徳新聞広告費	10800	1	¥10,800	
会員葬儀香典費	10000	1	¥10,000	
計			¥209,708	

収 入 ¥207,020

支 出 ¥209,708

合 計 ¥-2,688

団体要件・事業要件確認シート

◆確認事項

団体要件	<p>以下の項目について、該当する□にチェックをしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 市内に事務所を有し、主として市内において活動をしている <input checked="" type="checkbox"/> 規約、会則、定款等を有している <input checked="" type="checkbox"/> 申請の提出時において、1事業年度以上継続的な活動の実績がある法令、条例等に違反する活動をしていない <input checked="" type="checkbox"/> 公序良俗に反する活動をしていない <input checked="" type="checkbox"/> 福祉、環境、文化、スポーツ、青少年育成その他の社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のもの利益の増進に寄与することを目的とするもの）を行うことを主たる目的とし、営利を目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 団体又は構成員が暴力団等に該当していない <input checked="" type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	<p>以下の項目について、該当する□にチェックをしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 原則として市内において実施するもの <input checked="" type="checkbox"/> 福祉、環境、文化、スポーツ、青少年育成その他の社会貢献に係る分野のもの <input checked="" type="checkbox"/> 営利を目的としない <input checked="" type="checkbox"/> 市民を主たる対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員のみを対象とする事業ではない <input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的とする事業ではない <input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的とする事業ではない <input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とする事業ではない <input checked="" type="checkbox"/> 支援金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が市川警察署に照会することに同意します。

団体名 行徳郷土文化懇話会

代表者（職・氏名） 田中 愛子

